



3C+2E 挑戦する努力を楽しむ!! 継続する努力を楽しむ!! 創造する努力を楽しむ!!

梅雨が明けてから、猛暑の日が続き、コロナと共に全国的にも熱中症が心配されましたが、16日間の夏休みはどうでしたか？受験勉強に力を注いだ人、部活動を頑張った人、家の手伝いを頑張った人など、短いながらもいろいろな夏休みを過ごしたことと思います。

2学期の登校日数は、長丁場の86日間です。葵流祭(体育の部・文化の部)や修学旅行、地域交流、天城学習とたくさんの行事もあります。しかし、コロナの影響で例年とは違った新しい企画の中で行う行事となると思います。この86日を充実したものにするかどうかは皆さん自身の力にかかっています。ぜひ、「2学期はこのことに力を入れよう」という目標を持って、良いスタートを切って欲しいと思います。

去年の始業式で、3つのCについての話をしました。2・3年生は覚えているでしょうか。なぜ、もう一度話すかということ、今年はコロナウイルスのこともあり、特に3つのCを意識してほしいからです。

★ 1つめのCは *challenge* (チャレンジ)、挑戦です。

チャレンジとは、自分の目標に向かって行動することです。具体的な一歩を踏み出し、とにかく動き出さなくては、何も起こりません。どのような一歩を踏み出すのか、じっくりと考え、挑戦する勇気を持って、一歩を踏み出して行って欲しいと思います。

★ 2つめのCは *continue* (コンティニュー)、継続です。

コンティニューとは、続けることです。挑戦すると決めたことが、一度きりで成功したり力になったりすることはありません。また、その一歩から次の一歩が生まれるようになるためにも、挑戦すると決めた事への努力を続けていくことが大切です。うまくいなくても、少し休憩してでも、こつこつと繰り返し実行していくことが大切なのです。「継続は力なり」という言葉もあります。

★ 3つめのCは *create* (クリエイト)、創造です。

クリエイトとは、創ることです。第3期の生活目標でもあります。自分の目標に向かって挑戦し、継続することにより、新しい何かを創っていきましょう。それは、新たな発見かもしれませんし、新たなアイデアによって創り出される具体的なものかもしれません。

そして、今年は3つのCと共に2つのEもすごく意識してほしいと思います。

★ 1つめのEは *effort* (エフォート)、努力です。

エフォートとは、努力です。目標に向かって、努力したことはきっと報われる時がきます。直ぐに結果として表れなくても、努力を続けることが大切なのです。努力したことは裏切らないと思います。

★ 2つめのEは *enjoy* (エンジョイ)、楽しむです。

エンジョイとは、楽しむことです。何事もそうですが、目標もなく何となくやっていることや嫌々やっている事は自分にとってプラスにはなりません。せつかくやるのなら、楽しむことが一番です。勉強や部活動にしても学校行事にしても、自分から積極的に楽しんで取り組む姿勢が大切になります。

この3つのC(挑戦・継続・創造)と2つのE(努力・楽しむ)の関係が皆さんの生活の中でとても大事になってきます。今年の24時間TVのテーマは「動く」でした。皆さんが3つのCと2つのEを意識して、一人ひとりが目標を実現させ、充実した2学期とするためにも動き出しましょう。

2学期の抱負

～始業式で発表した3名の抱負を紹介します～

森島 昊聖 さん（1年B組）

私が2学期に頑張りたいことは3つあります。

1つめは、生活面です。1学期は、初めての中学校生活で緊張することもありましたが、最後には慣れることができました。2学期には、気をゆるめずに生活していきたいと思います。

2つめは、自主学習です。1年生の学習では、小学校で学んだことの応用と新しく学ぶことの両方があるので、そのことに備えて自主学習に取り組んでいきたいです。

3つめは、部活動です。全員の思いを一つにするために、「声を出す」ことを目標にしました。部活動に入ったばかりの時、3年生の声がチームをまとめてくれたり、僕を励ましてくれたりして、気持ちが高まり楽しく一生懸命取り組むことができたからです。だから、今度は僕が3年生のように、しっかり声掛けをして、仲間を励ましたり、気持ちを高めたいと思います。

様々な行事にただ取り組むだけではなく、そのことに対して自分でどのように意識するかを考え、細かいことも行動に移し、継続して取り組みたいです。1学期以上に成長できるよう頑張っていきます。



土屋 朋楓 さん（2年B組）

私が2学期に頑張りたいことは3つあります。

まず、1つめは部活動です。芸術部では、夏休み前と夏休み中に演奏する機会をいただき、たくさんの方に演奏を聴いていただきました。こうして公の場に立たせていただいたことは、大きな一歩だと思います。2学期には、1学期よりもさらに多くの演奏依頼が来るように芸術部全員で練習を頑張りたいです。また、部長として芸術部を全力で引っ張っていききたいと思います。

2つめは、クラスの団結力を強めることです。2学期には、葵流祭など団結力が強くなければできない行事がたくさんあります。また、新型コロナウイルスにも団結しなければ打ち勝つことはできません。団結力は私たちに欠かせない重要な力になります。日常生活から団結力をつけていけると2学期が終わった時に「団結力が高まった、よい2学期だった。」と思えると思います。

3つめは、自分自身の積極性を高めることです。1学期には、クラスの「縁の下の力持ち」のような存在になりたいと思い、予定黑板に詳しい内容を記入したり、健康委員の学年責任者になったりするなど、自ら行動するという目標を達成できたと思います。そこで、目標をレベルアップしていけば、もっと進化した「縁の下の力持ち」になれるのではないかと考えました。そこで、2学期は学年委員に自ら手を上げる、生活班の班長になるなど、積極的に挑戦できるように頑張りたいと思います。

中2の2学期は、人生でたった1回しかありません。この1回を大切に、悔いの残らない充実した学期にできるよう頑張りたいです。

堀江 真帆 さん（3年A組）

『受験』、私はこの言葉を聞くととても焦り、不安になります。1学期、部活動の集大成、フレンドリーマッチ。この2年半、何よりも力を入れてきた部活動が終わりました。これまでも3年生として勉強にきちんと取り組まなければならないと分かっているけど、身についた習慣はなかなか変えることができず、授業中もぼーっと過ごしてしまうことが多々ありました。どんどん受験モードになっていく周りの人を見て、私の焦りは増していきました。その中で、自分の中で頑張ろうと決めたことがあります。授業中に積極的に手を上げること、提出物をきちんと出すことです。今までもやらなければいけないという気持ちはありましたが、なかなか実行に移せませんでした。しかし、挙手すると決めてからは、少しずつ抵抗なく発言できるようになりました。そのことは先生方にも認めてもらえるようになりました。提出物はまだまだやりきれないこともありますが、少しずつできるようになってきています。

この夏休みは、ほぼ毎日塾の夏季講習に参加し、毎日が『受験』という言葉との戦いでした。どれだけ勉強しても、焦りは消えません。それでも、覚悟はできています。授業を受ける姿勢も学習に対する意欲も、高い意識を持って取り組んでいきたいです。

先ほど述べたとおり、私は今まで友人の姿を見て焦っていました。しかし、これからは友人と一緒に戦っていききたいです。『受験は団体戦』。一緒に受験する人たちは、合格を争うライバルではなく、一緒に受験に立ち向かう仲間です。

これまでの課題をすべて完璧に直すことはできないかもしれませんが、それでも私のできる限りのことをやっていきたいです。2学期のたくさんの行事一つ一つがかけがえのない思い出になるように協力していきたいです。3年生の皆さん、一緒に頑張りましょう。よろしくお願いします。



<9月の予定>

2日(水) 県学力診断調査(3年)

3日(木) 専門委員会

8日(火) P T A運営・評議員会

19日(土) P T S環境整備作業

25日(金) 生徒会役員選挙

30日(水) 1年心電図・2年貧血検査